

緑化優良工場等近畿経済産業局長賞受賞工場の功績概要

株式会社村田製作所 八日市事業所

所在地：滋賀県東近江市東沖野4丁目4番1号

<https://corporate.murata.com/ja-jp/company/muratalocations/branch/yokaiichi>

業種：電子部品・デバイス・電子回路製造業

操業開始：1962年（昭和37年）3月

資本金：69,444百万円 従業員数：1,716人（2021年4月）

受賞歴：2011年（平成23年）（一財）日本緑化センター会長賞

- 1962年（昭和37年）に操業を開始した株式会社村田製作所八日市事業所は、村田製作所グループの創業者が緑化に強い関心を持ち、早くからグループ内に「ムラタの緑化方針」を制定し、事業活動と生物多様性の関わりを考え、生態系の保全や再生活動に力を入れ取り組んでいる。
- 滋賀県の花である「しゃくなげ」を事業所のシンボルツリーとして、平成元年から積極的に植栽し、現在190品種、900本のしゃくなげの開花を楽しんでいる。また、旧八日市市の木「アカマツ」や、東近江市の木「イロハモミジ」及び花「和種ムラサキ」の保護・育成にも取り組み、工場内と周辺地域の自然との調和、生態系の保全に取り組んでいる。
- 正門付近には、しゃくなげ園が3箇所に設置され「四季を五感で感じ取る」をコンセプトに、入り口から四季折々の樹木、花木のゾーン分けを行い植栽している。園内は一般向けに見学コースを整備し、ベンチや東屋等の休憩スペースの設置や、第1、2しゃくなげ園の園路を舗装することで車イスでも鑑賞出来るよう配慮を行っている。
- 毎年開花時期（4～5月）に合わせて「しゃくなげ鑑賞会」を開催しており、しゃくなげの苗木販売や和種ムラサキのパネル展示等のイベントを開き、県内外からの来場者約5,000名にシンボルツリー等の紹介を行っている。
- しゃくなげ園以外にもエリア毎にコンセプトを設定し、エリアに適した樹木や果樹の植栽や芝生の整備を行っている。
- 循環型社会形成への取り組みとして、緑化作業にて生じた剪定枝等をチップ化し、雑草抑制のために園路／緑地帯内への散布や、刈り取った雑草／落ち葉等の堆肥化といった活動を行っている。また、工場内にある竹林の生育促進のため毎年冬に間引きを行ない、柵の設置や門松の製作等に活用している。

